学校法人　暁学園
四日市大学

2027年度

入試ガイド〔別冊〕

過去問題集

英語〔問題 P1　解答 P14〕

数学〔問題 P4　解答 P14〕

国語〔問題 P11 解答 P15〕

学校法人　暁学園
四日市大学

総合政策学部 | 環境情報学部

Ⅰ　次の会話文を読み、文意に沿って設問に答えなさい。

著作権処理の関係上省略

(*the japan times alpha*, July 22, 2022: 一部変更)

* **We're backed up with** 〜「私たちは〜で手一杯である」　**wiggle room**「余地、余裕」　**push things back on our end by a few days**「数日、私たちの都合で遅らせる」　**gonna**「= going to」　**take <人> up on**「<人>の（申し出など）を受け入れる」

（1）下線部[A]の意味として最も適切なものを、(a)〜(d)から一つ選び記号で答えなさい。

(a) 突然ですが　(b) 正直なところ　(c) 残念ながら　(d) 大抵の場合は

（2）（　[B]　）に入れるのに最も適切なものを、(a)〜(d)から一つ選び記号で答えなさい。

(a) didn't　(b) would　(c) should have　(d) was

（3）下線部[C]の意味として最も適切なものを、(a)〜(d)から一つ選び記号で答えなさい。

(a) 私は儲けるかもしれない。　(b) その機械が動くかもしれない。
(c) 機械を借りられるかもしれない。　(d) うまくいくかもしれない。

（4）この会話文のテーマとして最も適切なものを、(a)〜(d)から一つ選び記号で答えなさい。

(a) Arranging a tour for a guest　(b) Setting a business meeting
(c) Handling complaints　(d) Adjusting a work schedule

Ⅱ　次の各英文が、それぞれ与えられた日本語の意味になるように、下線部の動詞を文法的に正しく直しなさい。ただし、別の動詞を使ったり、下線部以外を変えたりしてはいけません。

（1）Christopher Columbus first visit Puerto Rico in 1493.
クリストファー・コロンブスは 1493 年に初めてプエルトリコを訪れた。

（2）This bridge was build 50 years ago.
この橋は 50 年前に建設された。

（3）If I be a bird, I would fly in the sky.
もし私が鳥なら、空を飛ぶのになあ。

（4）A: Where is your mother?
B: She is in the kitchen. She is cook dinner with my father.
A: あなたのお母さんはどこにいますか。
B: キッチンにいます。父と夕食を料理しています。

（5）Mr. Johnson is very rich. He have three houses in Malaysia.
ジョンソン氏は大変裕福だ。彼はマレーシアに家を 3 軒持っている。

（6）I think George be angry when his daughter came home late last night.
娘が昨夜遅く帰宅したとき、ジョージは怒っていたと私は思う。

（7）A: Wow, there are a lot of dogs in this park! Which one is yours?
B: It's the one lie to that tree.
A: わあ、この公園にはたくさんの犬がいるね！あなたの犬はどれですか。
B: あの木につながれているのだよ。

（8）Can you see the girls dance over there?
あそこで踊っている女の子たちが見えますか。

（9）Benjamin has never be to Hawaii before.
ベンジャミンは、今までに一度もハワイに行ったことがない。

Ⅲ　次の各英文の(　　)に入れるのに最も適切なものを、それぞれ(a)〜(c)から一つ選び記号で答えなさい。

（1）Sally usually studies (　　) the library.	(a) to	(b) in	(c) of
（2）Mark is sitting (　　) Gena and Annie.	(a) between	(b) where	(c) during
（3）(　　) it was raining, I went outside.	(a) Although	(b) If	(c) Behind
（4）My birthday is (　　) May.	(a) on	(b) in	(c) at
（5）This is the house (　　) I was born.	(a) that	(b) which	(c) where
（6）I tried (　　) cry.	(a) not	(b) to not	(c) not to
（7）When the robber broke in, Bob hid (　　) the bed.	(a) back	(b) under	(c) where

（次ページに続く）

Ⅳ　次の各英単語の**反対の**意味を示す語として最も適切なものを。それぞれ(a)〜(c)から一つ選び記号で答えなさい。

（1）polite	(a) rude	(b) dark	(c) stable
（2）rural	(a) low	(b) urban	(c) thin
（3）shallow	(a) deep	(b) absent	(c) interesting
（4）lazy	(a) crazy	(b) essential	(c) diligent
（5）narrow	(a) wide	(b) wise	(c) wild
（6）clean	(a) controversial	(b) edible	(c) dirty
（7）late	(a) slow	(b) early	(c) funny

Ⅴ　次の各英文を日本語にしなさい。

（1）What is the most interesting thing you have learned about Japanese religion so far?

（2）He recently graduated from university.

（3）Rice is one of the world's most commonly eaten foods.

Ⅵ　次の各英文に対する応答として最も適切なものを、それぞれ(a)〜(c)から一つ選び記号で答えなさい。

（1）Are New York and Paris in the same country?

(a) No. One is in the US and the other is in France.
(b) No. My parents don't live in New York.
(c) No. They live in different countries.

（2）Look at this office floor. There's a lot of trash on it.

(a) I don't want to water the flowers.
(b) Our new boss is very mean. Everybody hates him.
(c) It needs to be cleaned.

（3）Why did Maria start bringing lunch from home instead of eating at the student cafeteria?

(a) I know Maria's birthday.
(b) I don't know.
(c) There is a convenience store next to the student cafeteria.

（4）I was sick last week and could not go to school.

(a) Oh, so you need to study hard to catch up with your classmates.
(b) Oh, but you looked up the words in the dictionary.
(c) Oh, I bought some medicine at the drugstore yesterday.

（5）Mom, my tablet was stolen!

(a) Robby, you should go to the police station right now.
(b) Robby, please put away your tablet.
(c) Robby, why didn't you tell your teacher that you were sick?

（6）How much is the ticket to Tokyo?

(a) It's fifty minutes.
(b) It's 5,600 yen.
(c) It's about 50 km.

（次ページに続く）

次ページへ続く

VII 次の英文を読み、文意に沿って設問に答えなさい。ただし設問の都合上、文中の下線部[A]が示すグラフは英文に示していません。

著作権処理の関係上省略

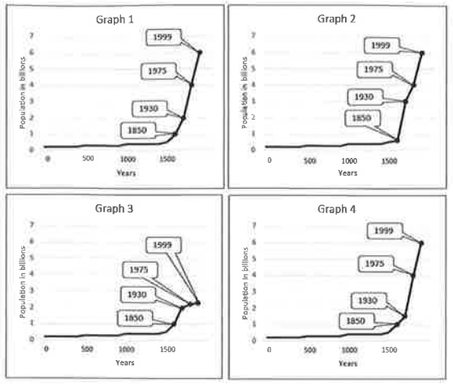
(*Global Geography*, Houghton Mifflin Harcourt Publishing Company, 2019: 一部変更)

from *Global Geography* Student Edition 2019. Copyright (c) 2019 by Houghton Mifflin Harcourt Publishing Company. Used by permission of HarperCollins Publishers.

* **sour**「急上昇する」　**childbearing**「出産可能な」　**diagram**「図、図表」　**geographer**「地理学者」
density「密度」　**subtract**「(～から) …を引く、減じる」　**bases**「base (底辺)の複数形」

（1） 下線部[A]が示す図として最も適切なものを、(a)～(d) から一つ選び記号で答えなさい。

(a) Graph 1　(b) Graph 2　(c) Graph 3　(d) Graph 4



（2） 次の(a)～(d) から**誤っているもの**を一つ選び記号で答えなさい。

(a) 2010 年の日本では、人口 1,000 人当たりの出生者数は 8 人より少なかった。

(b) 世界人口を維持するためには、女性が一人当たり 2.56 人の子どもを出産することが必要である。

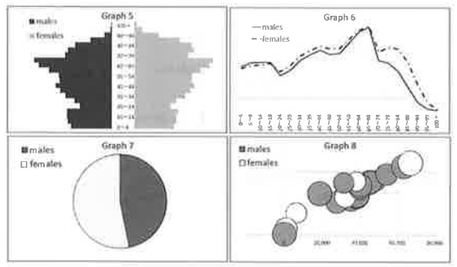
(c) ニジェールは、人口 1,000 人当たりの出生者数が世界最多だったことがある。

(d) 1800 年代、世界全体で一歳未満の乳児が死亡する割合は、出生 1,000 人当たり約 200～300 人であったが、その後、その数値は低くなった。

（次ページに続く）

（3） 下線部[B]の図の形として最も適切なものを、(a)～(d)から一つ選び記号で答えなさい。ただし設問の都合上、下の図には軸ラベル（図のデータが何の値を示すのか）の一部を示していません。

(a) Graph 5　(b) Graph 6　(c) Graph 7　(d) Graph 8



（4） 次の枠内の【①】～【④】に入れる語句を、下の（ア）～（カ）からそれぞれ一つ選ぶ場合に、最も適切な組み合わせを、(a)～(d)から一つ選び記号で答えなさい。

【①】の数値が高いからといって、国家の人口状態が健全ではないと断定することはできない。なぜなら、高齢者が多い国では、健全な状態でもこの数値が高いことがあるからである。従って、人口状態の健全性を判断するためには【②】の値も確認することが必要である。
人口増加率がどの程度であるかを判断するには、二つの方法がある。そのうちの一つは【③】であり、【④】から【①】の値を引くことにより求められる。

(ア) the birthrate　(イ) the fertility rate　(ウ) the mortality rate
(エ) the infant mortality rate　(オ) the rate of natural increase　(カ) the current population

(a) ①（カ）－②（エ）－③（ウ）－④（オ）

(b) ①（カ）－②（イ）－③（オ）－④（ア）

(c) ①（ウ）－②（エ）－③（オ）－④（ア）

(d) ①（ウ）－②（イ）－③（エ）－④（カ）

（英語終わり）

MEMO

数 学

I 次の空欄にあてはまる数を，それぞれの解答欄に記入しなさい．

(1) $(x^2+3x-2)(x^2+3x+3)=$ A x^4+ B x^3+ C x^2+ D $x-$ E である．

(2) x を $x>1$ を満たす実数とする．$x+\dfrac{1}{x}=3$ のとき，$x-\dfrac{1}{x}=\sqrt{\text{F}}$ であり，$x^2+\dfrac{1}{x^2}=$ G であり，$x^3+\dfrac{1}{x^3}=$ H である．

(3) 2次方程式 $x^2+x+1=0$ の2つの解を α, β とするとき，$3\alpha+\beta$, $\alpha+3\beta$ を2つの解とする2次方程式のうち，x^2 の係数が1であるものは，x^2+ I $x+$ J $=0$ である．

(4) 3点 A(0,0), B(18,0), C(0,24) を頂点とする三角形の外心の座標は $\left(\text{K}, \text{L}\right)$，内心の座標は $\left(\text{M}, \text{N}\right)$，重心の座標は $\left(\text{O}, \text{P}\right)$ である．

(5) $\log_{10}2=0.3010$, $\log_{10}3=0.4771$ とする．3^{2026} は Q 桁の整数であり，0.2^{2026} は小数第 R 位に初めて0でない数字が現れる．

II 次の空欄にあてはまる数または式を，それぞれの解答欄に記入しなさい．

A. 放物線 $y=x^2-x$ を C とする．C 上の点 (0,0), (2,2) における接線をそれぞれ，l_1, l_2 とするとき，

(1) l_1, l_2 の方程式を求めると，$l_1: y=$ 1 ，$l_2: y=$ 2 である．

(2) C, l_1, l_2 で囲まれる図形の面積 S は 3 である．

B. 箱の中に1から10までの数が1つずつ書かれた10個の玉が入っている．この箱の中から同時に2個の玉を取り出すとき，

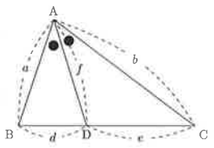
(1) 2個の玉に書かれた数の積が偶数となる確率は 4 である．

(2) 2個の玉に書かれた数の和が3の倍数となる確率は 5 である．

(3) 一方の玉に書かれた数が，他方の玉に書かれた数の約数となる確率は 6 である．

III 次の問に答えなさい．解答は記述式問題解答欄に記入しなさい．

下図の △ABC において，∠BAC の2等分線と辺 BC の交点を D とし，AB $=a$, AC $=b$, BD $=d$, DC $=e$, AD $=f$, ∠BAC $=2\theta$ とする．



次の等式を証明しなさい．

(1) $a:b=d:e$

(2) $(a+b)f=2ab\cos\theta$

MEMO

＊4　聖トマス　・・・・　イタリアの神学者トマス・アクイナスのこと。『スンマ・テオロギカ』はその著『神学大全』のこと。一二二五頃～一二七四。次のガリレイはガリレオ・ガリレイ。イタリアの天文学者、数学者。「裁判事件」とは、ガリレイが地動説を唱えたことで宗教裁判で有罪になったことを指す。また、アルキメデスは古代ギリシャの数学者、物理学者。アリストテレスは古代ギリシャの哲学者、アウグスティヌスとアンセルムスも中世ヨーロッパの神学者。

＊5　スコラ哲学の悉知者　・・・　スコラ哲学は、中世ヨーロッパの教会や修道院の学校で研究された哲学、神学のこと。悉知とは知り尽くすこと。スコラ哲学の悉知者とはスコラ哲学にくわしい人の意。

＊6　文献学的な（スコラ的・学校的）知識　・・・・・　ここでは学校などで教わる本などによる知識の意。後に出る「アレキサンドリア的・スコラ的（それからもっと一般に種々の）文献学主義」も、本に基づくの意。

＊7　F・ベーコン　・・　イギリスの政治家・哲学者。一五六一～一六二六。

＊8　フィロロギー　・・　文献学。

問一　文中の――線部（ウ）「コウセキ」を漢字で書け。

問二　文中の――線部（カ）「虚勢」はどういう意味か、説明せよ。

問三　本文をその内容によって三つに区切るとすると、その区切れ目はどことどこか。最も適当なものを、次の選択肢のうちからそれぞれ一つずつ選んで数字の小さいものから順に答えよ。

① 文中の記号**A**の箇所
② 文中の記号**B**の箇所
③ 文中の記号**C**の箇所
④ 文中の記号**D**の箇所
⑤ 文中の記号**E**の箇所
⑥ 文中の記号**F**の箇所
⑦ 文中の記号**G**の箇所
⑧ 文中の記号**H**の箇所
⑨ 文中の記号**I**の箇所

問四　文中の――線部（ア）「無条件の権威のあった」とはどういうことか。簡単に説明せよ。

問五　文中の――線部（イ）「決意」と同じ内容の箇所を二箇所さがし、それぞれその始めと終わりの三字ずつを抜け。

問六　文中の……線部分（1）「自分自身の本来の極めて純粋な理性しか用いない人」、……線部分（2）「古人の書物しか信じない人」、……線部分（3）「良識と探求とを結びつける人」、……線部分（4）「私の審判官」、……線部分（5）「そういう人達」の中には一つだけ他と意味内容の違うものがある。それはどれか。最も適当なものを、次の選択肢のうちから一つ選んで数字で答えよ。

① ……線部（1）「自分自身の本来の極めて純粋な理性しか用いない人」
② ……線部（2）「古人の書物しか信じない人」
③ ……線部（3）「良識と探求とを結びつける人」
④ ……線部（4）「私の審判官」
⑤ ……線部（5）「そういう人達」

問七　文中の空欄［　］にはどういう言葉が入るか。最も適当なものを、次の選択肢のうちから一つ選んで数字で答えよ。

① イタリア語
② ドイツ語
③ フランス語
④ ラテン語
⑤ 俗語

問八　文中の――線部（エ）「そういう作文問題」とはどういう「問題」か。それを述べた本文中の箇所の始めと終わりの三字ずつを抜け。

問九　文中の――線部（オ）「この『叙説』のごときはワザワザ俗語を使うことによって、あるいは使いこなして見せることによって、その意義の疑うべからざる所以を実証し得なければならぬという理屈になる」とあるが、なぜ『叙説』はそういうことをしなければならない「理屈」になるのか、説明せよ。

問十　文中の――線部（キ）『引用』というもののもち得る科学上の弱点」とはどういうことか。最も適当なものを、次の選択肢のうちから一つ選んで数字で答えよ。

① 他人の文章の一部分を自分の文章に引用するときにうっかり写し間違えること。
② 伝統的なものの考え方に意識的、無意識的に影響を受けてしまうこと。
③ 他人の考え方のなかにある間違いをそのまま引用することで自分も間違った考え方をしてしまうこと。
④ 他人の文章を引用することで、自分の文章がその他人の文章の真似だと思われる危険性があるということ。
⑤ 他人の文章を引用していると、自分のオリジナルな考えがはっきりと示せない文章になってしまうということ。

問十一　文中には次の文章が抜けている。どこに入れるのがいいか。最も適当なものを、後の選択肢のうちから一つ選んで数字で答えよ。

もっとも、この点になると、デカルトの恐らく極めて意識的に注意を払った方針にもかかわらず、必ずしも極端に徹底しているとは云えない。と云うのは、時々、恐らくやむを得ないというような仕方で、この場合では学術上のむしろ安易なコンヴェンションであるラテン語をば、説明のために括弧に入れているからだ。俗語ではなお不安だと考えられる個所もあるわけである。だがもちろんそんなことは、揚げ足取り以外に、今大した苦情にはならないだろう。

① 文中の記号**A**の箇所
② 文中の記号**B**の箇所
③ 文中の記号**C**の箇所
④ 文中の記号**D**の箇所
⑤ 文中の記号**E**の箇所

問十二　本文の内容に合うものはどれか。最も適当なものを、次の選択肢のうちから一つ選んで数字で答えよ。

① デカルトの『方法叙説』の貴重な思想的意義は、それがラテン語ではなくフランス語によって書かれた最初の学術書だったというところにある。
② 『方法叙説』にうかがわれるデカルトの根本精神は、もっぱらその『方法叙説』に集中的にあらわれている。
③ 筆者は、デカルトの著作に彼以前の人の書物からの引用が非常に少ないということに彼の思想的意義を認めている。
④ 筆者は、デカルトが俗語であるフランス語で『方法叙説』を書こうとしたことに、それまでの伝統的なものの考え方から独立した新しい精神を認めている。
⑤ 筆者は、デカルトから哲学が始まると考えている。

Ⅲ　次の①から⑩までの慣用句の中の［　］に入れるのに最も適当な言葉を、後の選択肢のうちからそれぞれ一つずつ選んで記号で答えよ。

① 枯れ木も［　］のにぎわい
② 安物買いの［　］失い
③ 犬も歩けば［　］に当る
④ 李下に［　］を正さず
⑤ 親の心［　］知らず
⑥ 下手の［　］好き
⑦ 魚心あれば［　］心
⑧ ［　］に一物
⑨ 顔から［　］が出る
⑩ ［　］で血を洗う

a 冠　b 足　c 血　d 手　e 集
f 火　g 水　h 旅　i 横　j 六
k 銭　l 心　m 山　n 日　o 海
p 子　q 鶴　r 竹　s 棒　t 戸
u 知　v 腹　w 法　x 曲　y 網
z 虫

国語は11ページより逆の順番で掲載しています

（国語　終わり）

1

① 日本浪曼派
② 余裕派
③ 新戯作派
④ 新感覚派
⑤ 新感覚派

2

① 「斜陽」
② 「李陵」
③ 「伸子」
④ 「機械」
⑤ 「雪国」

Ⅱ　次の文章を読んで後の問いに答えよ。

古くダンテ*1がイタリア語の父であるとされ、また降ってルターがドイツ語の完成者と云われるように、ルネ・デカルトはフランス語の恩人とされている。ダンテの『神曲』、ルターの『新約聖書』の翻訳に、その意味で比較すべきものは、『方法叙説』と呼ばれているあのDiscours de la Méthode である。これはデカルトの母国語であるフランス語で書かれたほとんど最初の哲学書である。しかも人の知る通り、最も貴重な思想的意義をもった哲学書である。　A

それ以前の学術書で、ラテン語で書かれずにフランス語で書かれたものは、一つか二つしかなかったと云われている。学術用語として無条件の権威のあったラテン語を用いずに、日常の俗語であるフランス語を使って哲学の根本問題を論じようとしたことには、吾々が今日想像する以上の重大意義がなければならなかったとともに、また想像以上の[イ]決意をも必要としたものであったろうことを思って見ねばならぬ。古典的な著書を、著述された実際の雰囲気の中にありありと眼に浮べて見ようと試みたことのある人ならば、誰でもこの推定をしないわけには行かないだろう。

デカルトは『方法叙説』の終りのあたりで、みずからこの問題に解答を与えている。「私が私の先生の言葉であるラテン語で書かずに、母国の言葉であるフランス語で書いたのは、[ロ]自分自身の本来の極めて純粋な理性しか用いない人の方が、[ハ]古人の書物しか信じない人よりも、私の意見をよく判ってくれるだろうと思うからだ。[ニ]良識と探求とを結びつける人こそ私の審判官として望ましいのだが、[ホ]そういう人達は、私が自説を俗語で説いたからと云って、その理解を拒むほどに［　　］のひいきではなかろうと信じる」、と云うのである。　B

フランス語のよくは読めない私自身は、この『ディスクール』の文章全体が果して純粋な美しいフランス語であるかどうか判定の限りではない。多分良いフランス文であろうとは想像している。だが、デカルトのフランス語に対する[ヘ]コルヒキは、[ト]そういう作文問題にあるよりも、もちろんもっと根本的なところに横たわる。と云うのは、この俗語をもって最も厳密な思索の道具としたという、フランス語に対するその信任の厚さに、コウセキがあるわけだ。これは一応は言葉や国語の問題ではあるが、だが決してそれだけの問題には止まらない。実を云うと、そういう俗語によって表わされる観念の問題であり、使われる概念の問題であり、運用されるカテゴリーの問題なのである。

するとこの俗語への信任は、まったく伝承的な惰性を脱却した思索法への信頼、ということに他ならないことがわかる。逆に、そういう自分自身の苦心から始まる思索の方法、伝承的な惰性やまた学者社会の習慣的な約束からまったく独立した思惟をやる決心、そういう思考態度をみずから例示しなければならぬはずの[チ]この『叙説』のときはワザワザ俗語を

➡次ページへ続く

ならぬ。そう見れば云うまでもなく、さっきから述べて来たような引用様式のポーズは、決して[リ]劇場や何かではなかったことがわかる。そしてそれが云わば脊骨に、見本のように現われたのが、他ならぬ『ディスクール』であったのだ。　H

かくて私はデカルトの俗語によるこの哲学著述において、アレキサンドリア的・スコラ的・(それからもっと一般に権威々々の)文献学主義に対する最も近代的な批判の精神を見るのである。彼は[ヌ]「引用」というものの持つ科学上の弱点に対する最も鋭い批判者であった。学術的僧侶用語に対する最も大胆な挑戦者である(事実僧侶生活と無関係ではなかったにかかわらず)。この文献学主義に対する反対態度は、すでにF・ベーコン*3の「劇場の偶像」の打倒のモットーとしても現われているし、更にさかのぼれば、ルネサンスにおける「書かれた知恵」に対する「自然の知恵」の高唱としても現われている。だからデカルトはこの意味において最も近代的な哲学者でありしたがってまた近世哲学の祖でもある、と云っていいわけだ。　I

普通、デカルトの自我問題をもって、近世哲学は始まると考えられている。私は必ずしもこれに同意することが出来ない。近世哲学はF・ベーコンの「唯物論」をもって始まると見るべき世界史的理由があると思うからだ。しかし唯物論の最も重大な批判的要点であるところの「イロロギー主義反対」(これはすでに唯名論の形から始まる)をば最も自覚的に意識的に企てた人としては、そしてこれを『ディスクール』という実例をもって実演さえして見せた人としては、デカルトを第一位に推さねばならぬ。デカルトのこの歴史的意義は、単に近世的や近代的であるというだけではない、これこそ正に現代的な意義だというべきだろう。

(三坂盾礼「デカルトと引用精神」)

〔注〕

＊1　ダンテ　・・・・・　ダンテ・アリギエリ。イタリアの詩人。主著に『神曲』。一二六五～一三二一。次のルターはマルティン・ルター。ドイツの宗教改革者。聖書のドイツ語訳を行った。一四八三～一五四六。また、ルネ・デカルトはフランスの哲学者。主著は日本で『方法叙説』と訳されるDiscours de la Méthode。後に出てくる『ディスクール』はこの『方法叙説』のこと。一五九六～一六五〇。

＊2『パッション』論・・　デカルトの著書の一つ。『情念論』(一六四九年)。後に出る『メディタチオネス』『プリンキピア』も同じくデカルトの著書。

＊3　リフェレンス・・・　引用した他人の文を、参考にした文献としてはっきりと示すこと。「アリュージョン」は他人の文などを暗示的に引用すること。

Ⅰ　次の文章を読んで後の問いに答えよ。

映画を好む人には、(ア)弱虫が多い。私にしても、(イ)心の弱っている時に、ふらと映画館に吸い込まれる。(ウ)心の猛っている時には、映画なぞ見向きもしない。時間が惜しい。何をしても不安でならぬ時には、映画館へ飛び込むと、少しホッとする。真暗いので、どんなに助かるかわからない。誰も自分に注意しない。(エ)映画館の一隅に坐っている数刻だけは、全く世間と離れている。あんな、いいところは無い。

私は、たいていの映画に泣かされる。必ず泣く、(オ)といっても過言では無い。愚作だの、傑作だのと、そんな批判の余裕を持った事が無い。観衆と共に、げらげら笑い、観衆と共に泣くのである。五年前、千葉県船橋の映画館で「新佐渡情話」という時代劇を見たが、ひどく泣いた。翌る朝、目がさめて、その映画を思い出したら、嗚咽が出た。黒川弥太郎、酒井米子、花井蘭子などの芝居であった。翌る朝、思い出して、また泣いたというのは、さすがに、この映画一つだけである。どうせ、批評家に言わせると、大愚作なのだろうが、私は前後不覚に泣いたのである。あれは、よかった。なんという監督の作品だか、一切わからないけれども、あの作品の監督には、今でもお礼を言いたい気持がある。　**B**

私は、映画を、ばかにしているのかも知れない。芸術だとは思っていない。おしるこだと思っている。けれども人は、芸術よりも、(カ)おしるこに感謝したい時がある。そんな時は、ずいぶん多い。　**C**

やはり五年前、船橋に住んでいた頃の事であるが、くるしまぎれに市川まで、何のあてもなく出かけていって、それから懐中の本を売り、そのお金で映画を見た。「兄いもうと」というのを、やっていた。この時も、ひどく泣いた。おもんの泣きながらの抗議が、たまらなく悲しかった。私は大きな声を挙げて泣いた。たまらなくなって便所へ逃げて行った。あれも、よかった。　**D**

私は外国映画は、余り好まない。会話が、少しもわからず、さりとて、あの画面の隅にちょいちょい出没する文章を一々読みとる事も至難である。私には、文章をゆっくり調べて読む癖があるので、とても読み切れない。実に、疲れるのである。それに私は、近眼のくせに眼鏡をかけていないので、よほど前の席に坐らないと、何も読めない。　**E**

日本の映画は、そんな敗者の心を目標にして作られているのではないかとさえ思われる。野望を捨てよ。小さい、つつましい家庭にこそ仕合せがありますよ。お金持ちには、お金持ちの暗い不幸があるのです。あきらめなさい。と教えている。世の敗者たるもの、この優しい慰めに接して、泣かじと欲するも得ざる也。(キ)第一に無邪気でなければいけない。荒唐無稽を信じなければいけない。観衆たるの資格。(ク)いい事だか、悪い事だか、私にもわからない。大河内伝次郎は、必ず試合に勝たなければいけない。或る教養深い婦人は、「大谷日出夫という役者は、たのもしくていいわ。あの人が出て来ると、なんだか安心ですの。決して負けることがないのです。芸術映画は、退屈です。」と言って笑った。美しい意見である。利巧ぶったら、損をする。

映画と、小説とは、まるでちがうものだ。国技館の角力を見物して、まじめくさり、「何事も、芸の極致は同じであります。」などという感慨をもらす馬鹿な作家。

何事も、生活感情は同じであります、というならば、少しは(ケ)オントウである。

ことさらに、映画と小説を所謂「極致」に於いて同視せずともよい。また、ことさらに(コ)独自性をわめき散らし、排除し合うのも、どうかしている。医者と坊主だって、路で逢えば互いに敬礼するではないか。

これからの映画は、必ずしも「敗者の糧」を目標にして作るような事は無いかも知れぬ。けれども観衆の大半は、ひょっとしたら、やっぱり［　1　］人たちばかりなのではあるまいか。日劇を、ぐるりと取り巻いている入場者の長蛇の列を見ると、私は、(サ)ひどく重い気持になるのである。「映画でも見ようか。」この言葉には、やはり無気力な、敗者の溜息がひそんでいるように、私には思われてならない。

(シ)弱者への慰めのテーマが、まだ当分は、映画の底に、くすぶるのではあるまいか。

（太宰治「弱者の糧」より）

〔注〕

＊1　新佐渡情話　・・・・　清瀬英次郎監督の浪曲トーキー映画。一九三六年公開。
＊2　「兄いもうと」　・・　室生犀星の「あにいもうと」を原作にして木村荘十郎が監督した映画。一九三六年公開。
＊3　泣かじと欲するも得ざる也　・・・・・・　泣かないでいようと思っても出来ない、の意。
＊4　大河内伝次郎　・・・　映画俳優。「大菩薩峠」「丹下左膳」などに出演。一八九八～一九六二。
＊5　大谷日出夫　・・・・　映画俳優。「万太郎暴風雨」、「曠野乃果」などに出演。一九〇九～一九七一。
＊6　日劇　・・・・・・・・　東京都千代田区有楽町にあった日本劇場のこと。ミュージカル、演劇、映画などを上演した。一九三三～一九八一。

問一　文中の――線部（エ）「オントウ」を漢字で書け。

問二　文中の――線部(イ)「といっても過言では無い」という表現を使った短文を一つ作れ。

問三　文中には次の文章が抜けている。どこに入れるのがいいか。最も適当なものを、後の選択肢のうちから一つ選んで数字で答えよ。

私が映画館へ行く時は、よっぽど疲れている時である。心の弱っている時である。敗れてしまった時である。真っ暗いところに、こっそり坐って、誰にも顔を見られない。少し、ホッとするのである。そんな時だから、どんな映画でも、骨身にしみる。

① 文中の記号Aの箇所
② 文中の記号Bの箇所
③ 文中の記号Cの箇所
④ 文中の記号Dの箇所
⑤ 文中の記号Eの箇所

問四　文中の――線部（ア）「弱虫」と同じ意味で使われている言葉（漢字二字）を文中から二つ抜け。

問五　文中の……線部(1)「心の弱っている時」、……線部(2)「心の猛っている時」、……線部(3)「何をしても不安でならぬ時」、……線部(4)「映画館の一隅に坐っている数刻」および……線部(5)「おしるこに感謝したい時」、の中には一つだけ他と意味内容の違うものがある。それはどれか。最も適当なものを、次の選択肢のうちから一つ選んで数字で答えよ。

① ……線部(1)「心の弱っている時」
② ……線部(2)「心の猛っている時」
③ ……線部(3)「何をしても不安でならぬ時」
④ ……線部(4)「映画館の一隅に坐っている数刻」
⑤ ……線部(5)「おしるこに感謝したい時」

問六　文中の――線部（ウ）「第一に無邪気でなければいけない。荒唐無稽を信じなければいけない」とはどういうことか。最も適当なものを、次の選択肢のうちから一つ選んで数字で答えよ。

① 映画の話はしょせんすべて絵空事だと割り切っていなければならないということ
② 映画は、たとえばある俳優が演じる劇中の人がいつも試合に勝つように作られているものだということを分かっていなければいけないということ
③ 芸術映画は退屈だと思っていなければならないということ
④ 映画の観衆はあまり教養があってはいけないということ
⑤ 映画の観衆は泣こうと思って映画を見に行かなければならないということ

問七　文中の――線部（オ）「独自性をわめき散らし、排除し合う」とはどういうことか。簡単に説明せよ。

問八　文中の空欄［　1　］にはどういう言葉が入るか。最も適当なものを、次の選択肢のうちから一つ選んで数字で答えよ。

① 映画を好む
② 侘しい
③ 楽しい
④ 暇な
⑤ 芸術映画を好む

問九　文中の――線部（カ）「ひどく重い気持になる」とあるが、それはなぜか。簡単に説明せよ。

問十　文中の――線部（キ）「弱者への慰め」が具体的に述べられている箇所が文中にある。その始めと終わりをそれぞれ三字ずつ抜け。句読点は字数に入れない。

問十一　文中の内容に合うものはどれか。最も適当なものを、次の選択肢のうちから一つ選んで数字で答えよ。

① 一般に小説は高級な人が読むもので、映画は低級な人が見るものだというのが筆者の持論である。
② 筆者が映画から慰められるのは、必ずしも映画作品そのものからだけとは言えないところがある。
③ 観衆とともに笑い観衆とともに泣く筆者は、同じ一つの映画を見ることを通して世間とつながっているという一体感を味わおうとしている。
④ 筆者は映画に関してはかなり高級な専門家的な見識を持っている。
⑤ 「新佐渡情話」の監督の名前を知らないと言っているが、出演する俳優の名前を三人も知っているのだから、実は監督の名前もちゃんと知っている。

問十二　太宰治についての次の文の中の空欄［　1　］と［　2　］に入る言葉は何か。最も適当なものを、後の選択肢のうちからそれぞれ一つずつ選んで数字で答えよ。

太宰治は、戦前から作家活動をしていたが、文学史的に特に重要なのは［　1　］と呼ばれるようになった戦後の活動である。作品には［　2　］がある。

⬉次ページへ続く

MEMO

模範解答

英　語

Ⅰ (1)(b)　(2)(c)　(3)(d)　(4)(d)

Ⅱ
(1) visited　(2) built　(3) was／were
(4) cooking　(5) has　(6) was
(7) tied　(8) dancing　(9) been

Ⅲ (1)(d)　(2)(a)　(3)(a)　(4)(b)
(5)(c)　(6)(c)　(7)(b)

Ⅳ (1)(a)　(2)(b)　(3)(a)　(4)(c)
(5)(a)　(6)(c)　(7)(b)

Ⅴ (1) 日本の宗教についてあなたがこれまでに学んだことの中で最も興味深いことは何ですか。
(2) 彼は最近、大学を卒業した。
(3) 米は世界で最も一般的に食べられている食品の一つである。

Ⅵ (1)(a)　(2)(c)　(3)(b)　(4)(a)　(5)(a)　(6)(b)

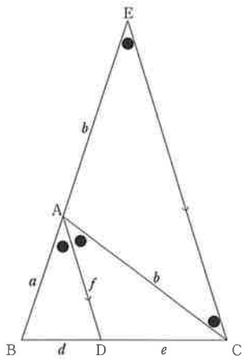
Ⅶ (1)(a)　(2)(b)　(3)(a)　(4)(c)

数　学

Ⅰ (1) A 1　B 6　C 10　D 3　E 6
(2) F 5　G 7　H 18
(3) I 4　J 7
(4) K 9　L 12　M 6　N 6　O 6　P 8
(5) Q 967　R 1417

Ⅱ A. (1) 1 $-x$　2 $3x-4$　(2) 3 $\frac{2}{3}$
B. (1) 4 $\frac{7}{9}$　(2) 5 $\frac{1}{3}$　(3) 6 $\frac{17}{45}$

Ⅲ (1) 下図のように，点Cを通り線分ADと平行な直線と直線ABの交点をEとおく。



同位角，錯角より，
$\angle AEC=\angle BAD=\angle CAD=\angle ACE$
よって，$AE=AC$
また，2角がそれぞれ等しいので，$\triangle BAD\backsim\triangle BEC$
よって，$BA:AC=BA:AE=BD:DC$
つまり，$a:b=d:e$

(2) $\triangle ABD+\triangle DAC=\triangle ABC$
また，$\triangle ABD=\frac{1}{2}af\sin\theta$，$\triangle ACD=\frac{1}{2}bf\sin\theta$，
$\triangle ABC=\frac{1}{2}ab\sin 2\theta$
$\sin 2\theta=2\sin\theta\cos\theta$より，
$\frac{1}{2}af\sin\theta+\frac{1}{2}bf\sin\theta=ab\sin\theta\cos\theta$
よって，$(a+b)f=2ab\cos\theta$

国　語

Ⅰ
問一　穏当
問二　(例)彼の技術の素晴らしさは神業と言っても過言ではない。
問三　⑤
問四　敗者　弱者
問五　②
問六　②
問七　必要以上に映画と小説は違うものだと言って、とにかく区別しようとすること
問八　②
問九　人生の敗者が非常に大勢いる様子を目の当たりにするから
問十　野望を　～　なさい
問十一　②
問十二　1 ③　2 ①

Ⅱ
問一　功績
問二　うわべばかりの威勢　からいばり
問三　①　⑧
問四　当然のこととして最も権威があったということ
それで書かれていれば、学術書として認められていたということ
問五　自分自　～　る決心（そうい　でも可）
伝承的（この伝　でも可）～　な決心
問六　②
問七　④
問八　純粋な　～　どうか
問九　俗語を使って最も厳密な思案の道具とするのだから、ラテン語を使うわけにはいかないから
伝承的な惰性を脱却したまったく新しい思考を行うので、その意義があるということを示すためにはそれに相応しいフランス語（俗語）を使わなければならないから
問十　②
問十一　③
問十二　④

Ⅲ ①m　②k　③s　④a　⑤p
⑥i　⑦g　⑧v　⑨f　⑩c